

『キリストの痛み』～今日からロスタイム～ 【マタイ 26：36～46】

「LOSS TIME」とは、失われた時間を取り戻す事を意味し、サッカーの試合などで良く耳にしますね。このロスタイム、私達の人生に置き換えて考えた時、今与えられている時間を有効に使えているでしょうか？私達がこれから何をすべきか、私達のロスタイムを有効に使うために、イエス様の「ゲッセマネの祈り」を通して見ていきましょう。「ゲッセマネの祈り」とはどのような祈りだったのでしょうか。イエス様は何かあるとその度にゲッセマネで祈りました。イエス様にとってゲッセマネは自分を神様の前にさらけ出す隠れ家でした。無気力・無関心・無意識・どうでもいい……。このような神様に喜ばれない気持ちが出てきた時、イエス様はゲッセマネに向かい祈りました。この祈りを通してイエス様は何度も立ち上がって来られたのです。十字架に架かれる前もそうでした。イエス様はゲッセマネの祈りを通して立ち上がり十字架に向かわれたのです。イエス様はなぜそこまで出来たのでしょうか。イエス様はいつも神様の思いに目が向いていました。私達の目は神様の思いに向いていないでしょうか。神様から頂いたたくさんのつぼみを下に向けたまま開かせなくしてはいませんか。イエス様はあなたの痛みや苦しみを全てを背負って十字架に架られました。私達が持っているつぼみを花開かせる為、私達の命を贖われたのです。これが十字架の御業です。私達はもう一度考えなければなりません。自分が何をしなければならないか、すべき事が真剣にできているか。私達に与えられているロスタイムを真剣に生き抜く必要があるのではないのでしょうか。時間を無駄にしない為、手遅れにならない為に①リフレッシュする。イエス様はゲッセマネで一人静まり祈りの時を持ち、リフレッシュされていました。みなさんはリフレッシュできていますか？自分の事、周りの事を祈る時を持っていますか？教会はリフレッシュする為に神様が与えられた場所です。特に一週間の心の疲れをリフレッシュできる日曜日の礼拝は私達にとってとても大切です。日曜日にしっかり心をリフレッシュさせましょう。心が忙しいままだと良い決断ができなくなります。②ゲッセマネ…心を搾り出す。「ゲッセマネ」＝油を搾る。という意味です。イエス様は自らの心を搾り出していました。あなたは教会でそれが出来ていますか。逃げてはいけません。イエス様はあなたが神様の御前に出られるようになる為に十字架に架られたのです。教会はゲッセマネです。あなたの心を搾り出す所です。③心の目を覚ます。いつも神様の御前に目を覚ましていなければなりません。いつもすべき事に思いを巡らす事が大切です。これは心を疲れさす行為ではありません。しかし、何の為に自分がそれをしているのか、それがわかってないと心が疲れてしまいます。私達がこれからどのように生きるかで自分も周りも変わります。みんなが大きな幸せを掴む為に、命がけで私達を救って下さったイエス様の為にも、私達に与えられたロスタイムを真剣に取り組みましょう。